

- 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ -

愛媛県内において、4 月 23 日時点で報告された新型コロナウイルスの感染者は 2,132 人となりました。松山市繁華街クラスターを発端とする感染が県内に広く拡散・浸透し、県全体への感染まん延の危機にあることから、「感染対策期」が 5 月 19 日まで延長されました。県民の皆様には、現在実践していただいている感染症対策を継続していただくとともに、外出を少なくとも 5 割削減することを目指し、不要不急の外出自粛、松山市、県外との不要不急の往来自粛、会食時の感染対策について御協力をお願いします。発熱等の症状がある場合、あらかじめ、かかりつけ医等の身近な医療機関や「受診相談センター (089-909-3483)」に電話相談し、案内に従って受診してください。

詳しくは県ホームページをご確認ください。➡



発生動向の概況

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、第 14 週 0.7 人、第 15 週 0.6 人と横ばいに推移しています。感染予防のため、外出後のうがいや手洗いを励行しましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第 14 週 7.3 人から第 15 週 11.9 人と急増しました。地域別にみると、八幡浜保健所で多発しています。調理・食事の前、トイレの後は液体せっけんと流水で十分に手を洗いましょう。また、患者の嘔吐物やふん便を処理する際は、使い捨てのガウン (エプロン)、手袋、マスクを着用しましょう。

重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)の届出が 1 例 (八幡浜保健所管内在住) ありました。この疾患は、マダニが媒介する感染症です。野山や畑、草むらなどに入る場合は肌が露出しない服装を心がけ、防虫スプレー (ディート含有) を使用するなど、マダニに咬まれないよう注意しましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

- 二類感染症 : 結核 7 例
- 四類感染症 : 重症熱性血小板減少症候群 1 例 (20 歳代男性)
- 五類感染症 : ウイルス性肝炎 (E 型肝炎及び A 型肝炎を除く) 1 例 (B 型、20 歳代男性)
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 2 例 (70 歳代女性、80 歳代男性)
侵襲性肺炎球菌感染症 1 例 (90 歳代女性)
梅毒 1 例 (40 歳代女性、2021 年累計 24 例)
- 新型インフルエンザ等感染症 : 新型コロナウイルス感染症 361 例

*その他、結核の届出が第 9 週に 1 例、新型コロナウイルス感染症の届出が第 13 週に 6 例ありました。

定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡ 0.6	横ばい。
感染性胃腸炎	➡ 11.9	急増。今治保健所、八幡浜保健所で急増。
突発性発しん	➡ 0.8	横ばい。

解析評価委員のコメントから

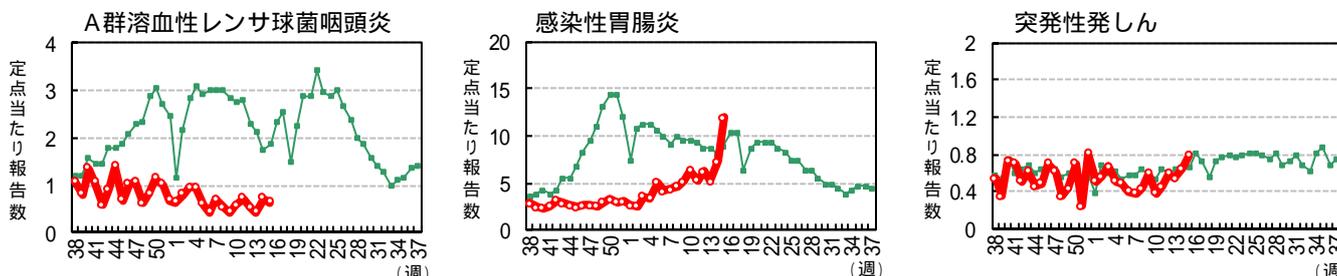
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 : [東予] 横ばいです。 [中予] 減少しています。 [南予] 減少傾向ですが少数発生しています。

感染性胃腸炎 : [東予] 変わらず見られています。 [中予] 増加しています。

[南予] 前週に比べてかなり増加しています。

突発性発しん : [東予] 横ばいです。 [中予] 減少しています。 [南予] 少数ですが相変わらず発生しています。

過去 30 週の動向 (○ : 過去 30 週の動向、● : 過去 10 年の平均)



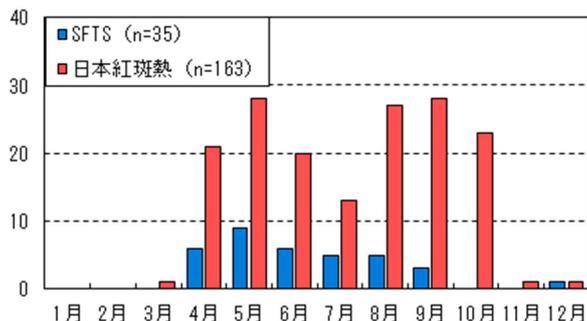
(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

- 愛媛県内におけるマダニによる感染症の発生状況 -

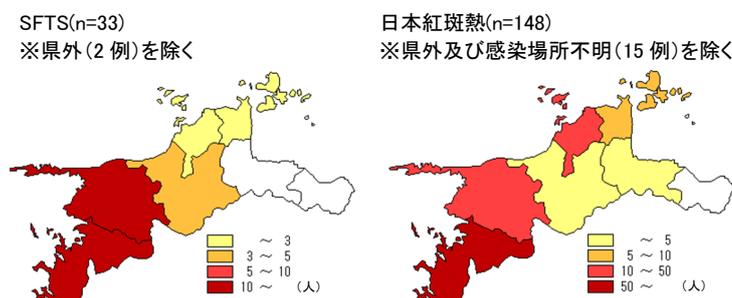
令和3年4月21日現在

マダニに咬まれることにより感染する疾患には、**重症熱性血小板減少症候群(SFTS)**や**日本紅斑熱**などがあります。愛媛県では届出開始以降、SFTS 35例（届出対象疾患となる前に診断された患者1例を含む）、日本紅斑熱 163例の報告がありました。発症月別では、4月～10月でSFTS 34例（97%）、日本紅斑熱 160例（98%）となり、マダニの活動が活発となる春から秋にかけて患者が多くなる傾向があります。感染場所別にみると、SFTSは八幡浜保健所管内が12例（34%）宇和島保健所管内が11例（31%）となっています。日本紅斑熱は、宇和島保健所管内が74例（45%）あり、松山市保健所管内が46例（28%）となっています。マダニに咬まれた場合は、無理に引き抜こうとせず、医療機関で処置してもらいましょう。各保健所で相談窓口を開設していますのでご利用ください。（詳しくはこちらをご覧ください。『重症熱性血小板減少症候群（SFTS）の発生状況』：<https://www.pref.ehime.jp/h25115/kanjyo/topics/sfts/index.html>、『日本紅斑熱・つつが虫病の発生状況』：<https://www.pref.ehime.jp/h25115/kanjyo/topics/nihonkouhan/index.html>）

(人) SFTS及び日本紅斑熱の発症月別状況



SFTS及び日本紅斑熱の感染場所別状況



病原体検出情報

令和3年4月20日現在

- 第15週に松山市で採取されたA群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者検体からA群溶血性レンサ球菌が1例検出されました。T血清型別はT4型でした。

■ 過去5週 検出病原体

(2021年3月15日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
15	4/12～4/18	松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1

■ 月別病原体検出結果

■ 臨床診断別検出結果 (2021年2月以降採取検体)

検体採取月		2020		2021			合計	
検出病原体		11	12	1	2	3		4
ウイルス	コクサッキーA4		2					2
	コクサッキーA10	1						1
	ノロ				1			1
	サポ						1	1
	アデノ1				1			1
ウイルス計		1	2		2	1		6
細菌	黄色ブドウ球菌		1					1
	A群溶レン菌	1		1			1	3
細菌計		1	1	1			1	4

検出病原体	咽頭結膜熱	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	合計
ノロ			1	1
サポ			1	1
アデノ1	1			1
ウイルス計	1		2	3
A群溶レン菌		1		1
細菌計		1		1

注) 表中の検出数は4月20日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。
咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2021年 第15週 (2021.4.12 ~ 4.18)

	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点											
	1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)		1)				
	インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型														ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎			インフルエンザ(入院)			
患者報告数																											
保健所別	四国中央							22									-	-									四国中央
	西条						3	37			1																西条
	今治				10		4	71	1																		今治
	松山市					2	11	128	1					9	2	2			-	-	-	-	-	-	-		松山市
	中予						2	27			1					1											中予
週推移	八幡浜						2	141																		八幡浜	
	宇和島						2	16								1										宇和島	
	愛媛県					12	24	442	2	2			29	10	4											愛媛県	
	1週前				1	5	27	269	1				24	2	3											1週前	
2週前	1				7	16	191	1			2	20	2	1											2週前		
3週前	2	1			7	20	230	5	1		3	22	2	2											3週前		
年齢別	0-5ヶ月							1																		0	
	6-11ヶ月					1		12			1															1-4	
	1					5	1	60			1			14	2											5-9	
	2					3	3	65						5	4											10-14	
	3						2	72							1											15-19	
	4					2	3	52							2											20-24	
	5						5	55	1							2										25-29	
	6						3	21																		30-34	
	7					1	2	33																		35-39	
	8						3	11								1										40-44	
	9						1	12																		45-49	
	10-14						1	28	1							1										50-54	
	15-19							3																		55-59	
	20-29 ⁵⁾							17																		60-64	
30-39																									65-69		
40-49																									70-		
50-59																											
60-69																											
70-79 ⁶⁾																											
80-																											

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	-	-				7.3					.3					-	-									四国中央
	西条	-	-			.5	6.2		.2			.8															西条
	今治	-	-		2.0	.8	14.2	.2				1.0	1.6														今治
	松山市	-	-			2	1.0	11.6	.1			.8	.2	.2					-	-	-	-	-	-	-		松山市
	中予	-	-				.5	6.8		.3		.3		.3													中予
愛媛県	八幡浜	-	-			.5	35.3					1.0														八幡浜	
	宇和島	-	-			.5	4.0					1.0		.3												宇和島	
愛媛県	-	-		.3	.6	11.9	.1	.1			.8	.3	.1													愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定点	数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	

注) 表中の報告数は4月21日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2021年 第14週 (2021.4.5 ~ 4.11)

	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点									
	1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)		1)		
	インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型														ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎			インフルエンザ(入院)	
患者報告数																									
保健所別	四国中央				1												-	-							四国中央
	西条							5				6	1											西条	
	今治					4		1				7	1								1			今治	
	松山市							8	120	1		3		3				-	-	-	-	-	-	松山市	
	中予							4	18			2												中予	
週推移	八幡浜																						八幡浜		
	宇和島					1		9			6												宇和島		
	愛媛県				1	5	27	269	1		24	2	3							1			愛媛県		
	1週前	1				7	16	191	1		2	20	2	1							1			1週前	
2週前	2	1			7	20	230	5	1	3	22	2	2										2週前		
3週前					5	27	198	3		1	17	3	1										3週前		
年齢別	0-5ヶ月							3															0		
	6-11ヶ月							11				9											1-4		
	1				1	3	1	30				7											5-9		
	2						1	49				2	2		1								10-14		
	3					2	3	36				3								1			15-19		
	4						10	31				1											20-24		
	5						2	15				1											25-29		
	6						1	18															30-34		
	7						2	11															35-39		
	8						1	16															40-44		
	9						2	6	1			1											45-49		
	10-14						4	22					1	2										50-54	
	15-19							2															55-59		
20-29 ⁵⁾							19															60-64			
30-39															4							65-69			
40-49															1							70-			
50-59																									
60-69																									
70-79 ⁶⁾																									
80-																									

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	-	-	.3			5.0							-	-							四国中央	
	西条	-	-			.8	5.8				1.0	.2			1.0							西条	
	今治	-	-	.8	.2	4.8					1.4	.2				1.0						今治	
	松山市	-	-		.7	10.9	.1				.3		.3			1.3	-	-	-	-	-	-	松山市
	中予	-	-		1.0	4.5					.5												中予
愛媛県	八幡浜	-	-			13.8									1.0							八幡浜	
	宇和島	-	-	.3	2.3	.5				1.5												宇和島	
愛媛県	-	-	.0	.1	.7	7.3	.0			.6	.1	.1			.8			.2				愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	

注) 表中の報告数は4月14日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2021年 第13、14週 (2021.3.29 ~ 4.11)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
13	愛媛県	.0		.2	.4	5.2	.0		.1	.5	.1	.0		.4			.2		
週	近畿		.1	.4	.4	3.6	.1			.3	1.1	.1							
	徳島県		.1	.2	.2	.5				.3	.1			.3					
	高知県			.2	.1	1.8	.1	.0	.0	.3	.4	.0							
	全国	.0	.7	.2	.6	2.3	.1	.0	.0	.4	.0	.0		.1	.0	.0	.0	.0	.0
	北海道	.0	.0	.2	.9	1.1	.1		.0	.2	.0			.1					
	東北		.6	.2	.5	2.3	.1	.0	.0	.5		.0		.1	.0		.0	.0	
	関東	.0	.1	.1	.3	2.0	.1	.0	.0	.4	.0	.0		.2	.0	.1	.1	.0	
	甲信越北陸	.0	.3	.3	.8	2.6	.2	.0	.0	.3	.0	.0		.0	.0		.0		
	東海	.0	.3	.1	.3	2.0	.1	.0	.0	.3	.0	.0		.1	.0	.0			
	近畿	.0	1.0	.2	.5	2.5	.1	.0	.0	.3	.0	.0		.1	.0	.0			
	中国四国	.0	.2	.2	.5	3.8	.1	.0	.0	.4	.1	.0		.2		.0			
	九州沖縄	.0	3.4	.3	1.3	2.4	.2	.1	.0	.5	.0	.0		.2	.0	.0	.0		

(4.7集計)

14	愛媛県		.0	.1	.7	7.3	.0			.5	.1	.1		.8			.2		
週	近畿			.4	.3	4.0	.1		.1	.6	.6	.1							
	徳島県		.1	.0	.2	2.3	.2			.5	.0	.0				.1			
	高知県		.0	.1	.2	2.8	.1	.0		.4	.4					.1			
	全国	.0	.8	.2	.5	2.5	.1	.0	.0	.4	.0	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0	.0
	北海道	.0	.0	.2	.8	1.9	.1		.0	.2		.0		.0	.0		.0	.0	
	東北	.0	.6	.1	.6	2.6	.1	.0	.0	.4		.0		.2		.0	.0	.0	
	関東	.0	.1	.1	.3	2.0	.1	.0	.0	.4	.0	.1	.0	.3	.0		.0	.0	.0
	甲信越北陸		.6	.4	.9	2.6	.1	.0	.0	.3	.0	.0		.0					
	東海	.0	.4	.1	.3	1.8	.1	.0	.0	.3	.0	.0		.1	.0	.0	.0	.0	
	近畿	.0	1.1	.1	.5	2.9	.1	.0	.0	.3	.0	.0		.1	.0	.0	.0	.0	
	中国四国		.3	.1	.4	4.5	.1	.0	.0	.4	.1	.1		.2		.0			
	九州沖縄	.0	3.6	.3	1.1	2.5	.2	.0	.0	.6	.0	.0		.4	.0	.0	.0		

(4.14集計)

1) 鳥インフルエンザを除く。

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

